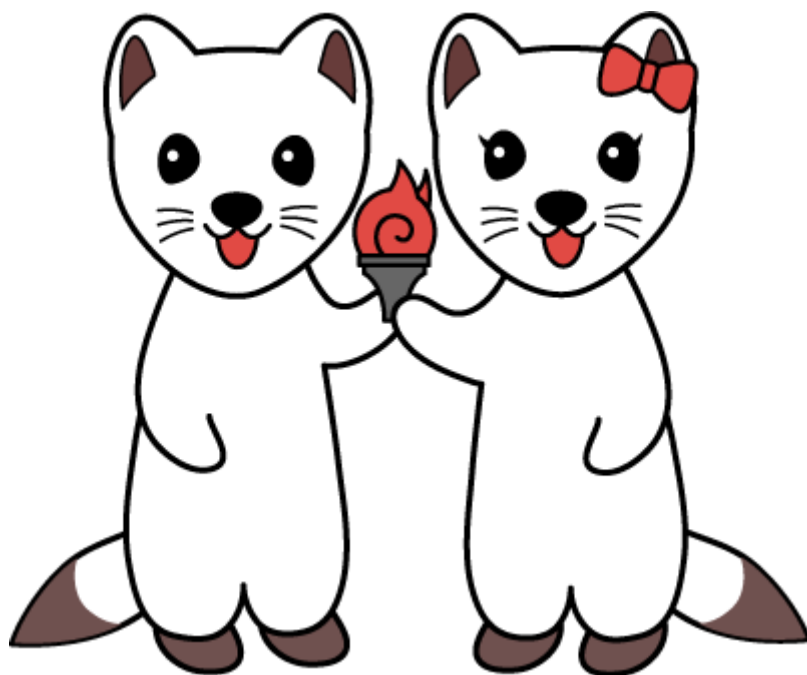


(配付資料)



第65回国民体育大会冬季大会 くしろサッポロ氷雪国体

マスコットキャラクター



エゾクロテンの 『クロ助』と『テン子』です。(兄妹)

たくさんの人に「くしろサッポロ氷雪国体」に親しみをもってもらえるよう、
PR活動がんばります！

第65回国民体育大会冬季大会北海道実行委員会事務局
(北海道教育庁生涯学習推進局文化・スポーツ課内)

TEL : 011-204-5711 (直通)

011-231-4111 (代表) 内線35-631, 35-632

(配付資料)



第65回国民体育大会冬季大会

くしろサッポロ冰雪国体

夢に飛べ 北に 未来に 熱き鼓動

◆主催

(財)日本体育協会・文部科学省・北海道・(財)日本スケート連盟・(財)日本アイスホッケー連盟・
(財)全日本スキー連盟・釧路市・札幌市

◆競技概要

スケート・アイスホッケー競技会（釧路市）

- ① 実施競技 スケート（スピードスケート、フィギュアスケート、ショートトラック）
アイスホッケー
- ② 会 期 平成22年1月27日（水）～31日（日）5日間
- ③ 会 場 湿原の風アリーナ釧路、釧路市柳町スピードスケート場、釧路市春採アイスアリーナ、釧路アイスアリーナ、十條アイススケートセンター、釧路市柳町アイスホッケー場
- ③ 参加予定人数 合計 3,500人
(選手・監督 1,500人、選手団本部役員300人、視察員等100人、報道関係者300人、
競技役員300人、大会本部員等550人、補助員等450人)

※釧路市でのスケート・アイスホッケー競技会の開催は、昭和59年の「たんちょう国体(39回大会)」、平成9年の「くしろ湿原国体(52回大会)」に次いで、13年ぶり3回目の開催。

スキー競技会（札幌市）

- ① 実施種目 ジャイアントスラローム、スペシャルジャンプ、コンバインド、
クロスカントリー
- ② 会 期 平成22年2月25日（木）～28日（日）4日間
- ③ 会 場 サッポロティネ、宮の森ジャンプ競技場、白旗山競技場
- ④ 参加予定人数 合計 2,700人
(選手・監督1,500人、選手団本部役員350人、視察員等100人、報道関係者200人、
競技会役員100人、大会役員450人)

※札幌市でのスキー競技会の開催は、昭和24年の第4回大会、昭和33年の第13回大会に次いで、52年ぶり3回目の開催。